

平成23年

火災・救急・救助の概要

高砂市消防本部

# 目 次

## 【火 災】

1	火災の概要	1
(1)	火災種別件数及び前年との比較	
(2)	出火原因	
(3)	建物焼損棟数及びり災世帯数	
2	火災発生状況前年との比較	2
3	年別火災件数及び損害額	3
4	月別火災発生状況	4
5	月別火災件数前年との比較	5
6	時間別火災発生状況	
7	地区別火災発生状況	6
8	曜日別火災発生状況	7
9	火災覚知別状況	
10	原因別出火件数及び損害額	8
11	初期消火状況	9
(1)	初期消火実施状況	
(2)	初期消火器具使用状況	

## 【救 急】

1	救急の概要	10
2	月別救急出動件数	11
3	救急出動状況前年との比較	12
4	地区別救急出動件数	13
5	曜日別救急出動件数	
6	時間別救急出動件数	14
7	急病にかかる疾病分類別搬送人員	
8	現場到着所要時間別出動件数	15
9	収容所要時間別搬送人員状況	
10	応急処置実施件数	16
11	医療機関別搬送人員状況	17
12	発生場所別搬送人員状況	

## 【救 助】

1	救助の概要	18
2	救助出動状況前年との比較	19
3	地区別救助出動件数	20
4	月別救助出動件数	
5	救助種別及び傷病程度	21
6	発生場所別出動件数	

## 【火災】

### 1 火災の概要

平成23年中の火災件数は、43件で前年に比べ1件減少している。

損害額は、39,060千円で前年に比べ20,461千円増加し、1件あたりの損害額は、908千円となっている。

#### (1) 火災種別件数及び前年との比較

年別 区分	平成23年	平成22年	増減
建物火災	27	22	5
林野火災	3		3
車両火災		2	△2
船舶火災			
その他の火災	13	20	△7
計	43	44	△1

火災種別ごとに見ると、建物火災27件、林野火災3件、その他の火災13件となっている。

#### (2) 出火原因

出火件数43件のうち、おもな原因は放火(疑い含む)が17件、放置する、忘れるが8件となっている。

#### (3) 建物焼損棟数及びり災世帯

建物焼損棟数は27棟で、焼損内訳は全焼1棟、部分焼9棟及びぼやが17棟となっている。

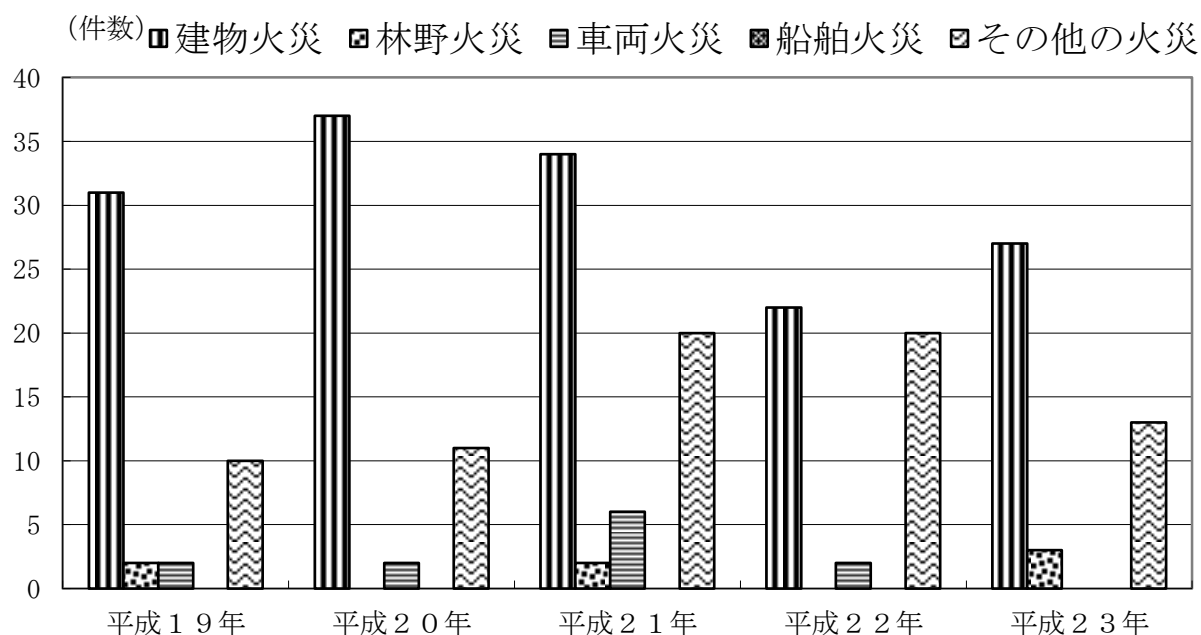
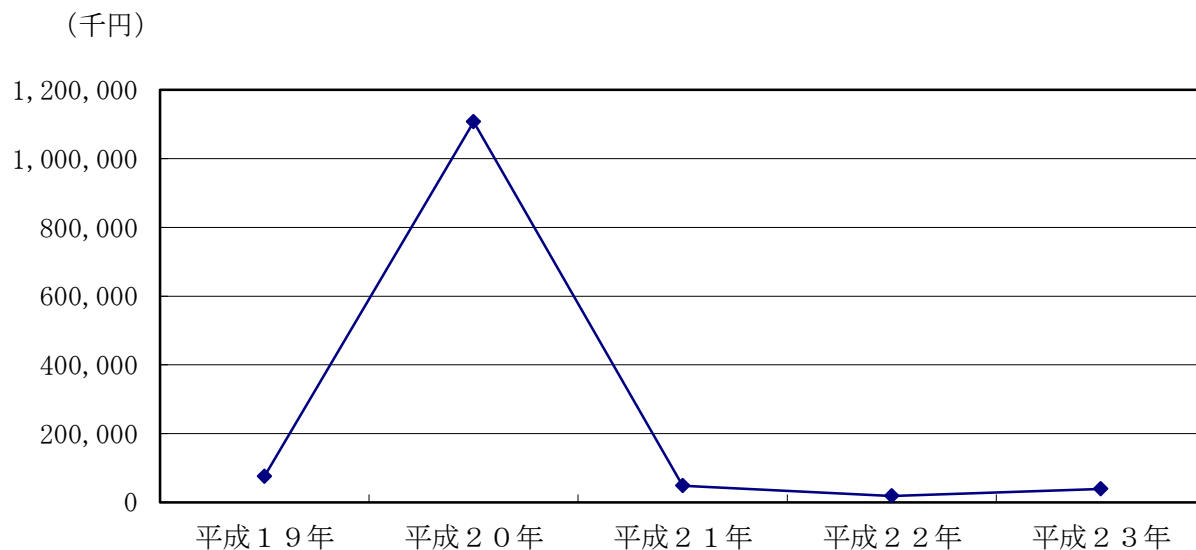
り災世帯は10世帯、り災人員28名で負傷者2名となっている。

## 2 火災発生状況前年との比較

区 分		年 別	平成23年	平成22年	増 減
火災件数 (件)	建 物 火 災		27	22	5
	林 野 火 災		3		3
	車 両 火 災			2	△ 2
	船 舶 火 災				
	そ の 他 の 火 災		13	20	△ 7
	計		43	44	△ 1
損害額 (千円)	建 物		12,437	13,653	△ 1,216
	収 容 物		26,549		26,549
	林 野				
	車 両			434	△ 434
	船 舶				
	そ の 他		74	4,512	△ 4,438
	計		39,060	18,599	20,461
焼損面積	床面積 (㎡)		168	683	△ 515
	表面積 (㎡)		503		503
	林野 (a)		12,230		12,230
焼損車両台数(台)				2	△ 2
焼損船舶数(隻)					
焼損棟数 (棟)	全 焼		1	10	△ 9
	半 焼				
	部 分 焼		9	6	3
	ぼ や		17	17	0
	計		27	33	△ 6
爆 発					
り災世帯数(世帯)			10	11	△ 1
り災人員(人)			28	25	3
死 者(人)				1	△ 1
負 傷 者(人)			2	3	△ 1

### 3 年別火災件数及び損害額

火災件数は前年より1件減少し、損害額は昨年より20,461千円増加している。  
過去5年間の平均火災件数は49件、平均損害額は257,843千円となっている。

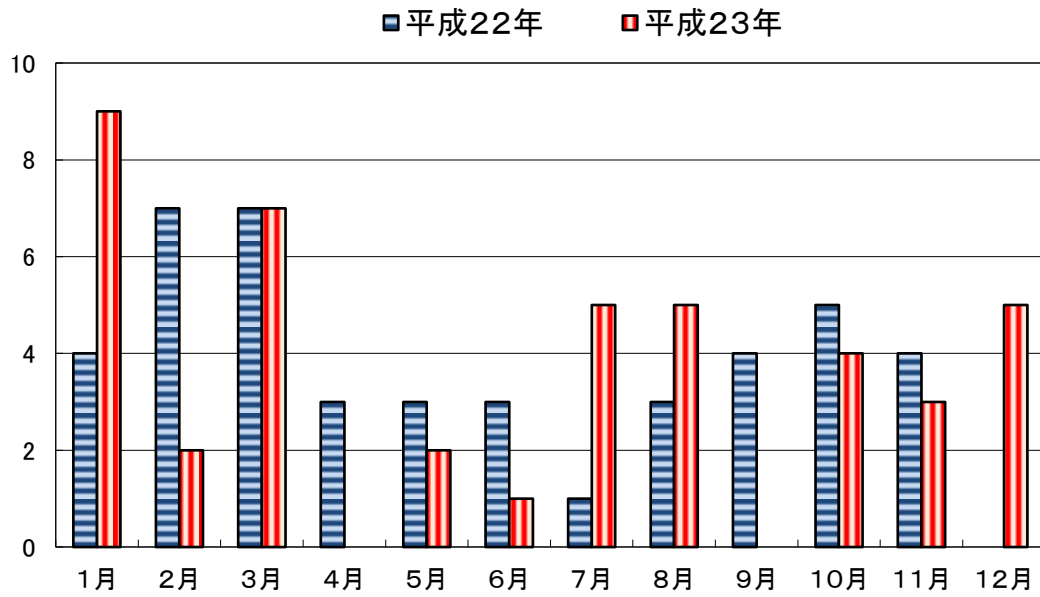


種別 \ 年別	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
計	45	50	62	44	43
建物火災	31	37	34	22	27
林野火災	2		2		3
車両火災	2	2	6	2	
船舶火災					
その他の火災	10	11	20	20	13
損害額 (千円)	75,598	1,107,398	48,559	18,599	39,060

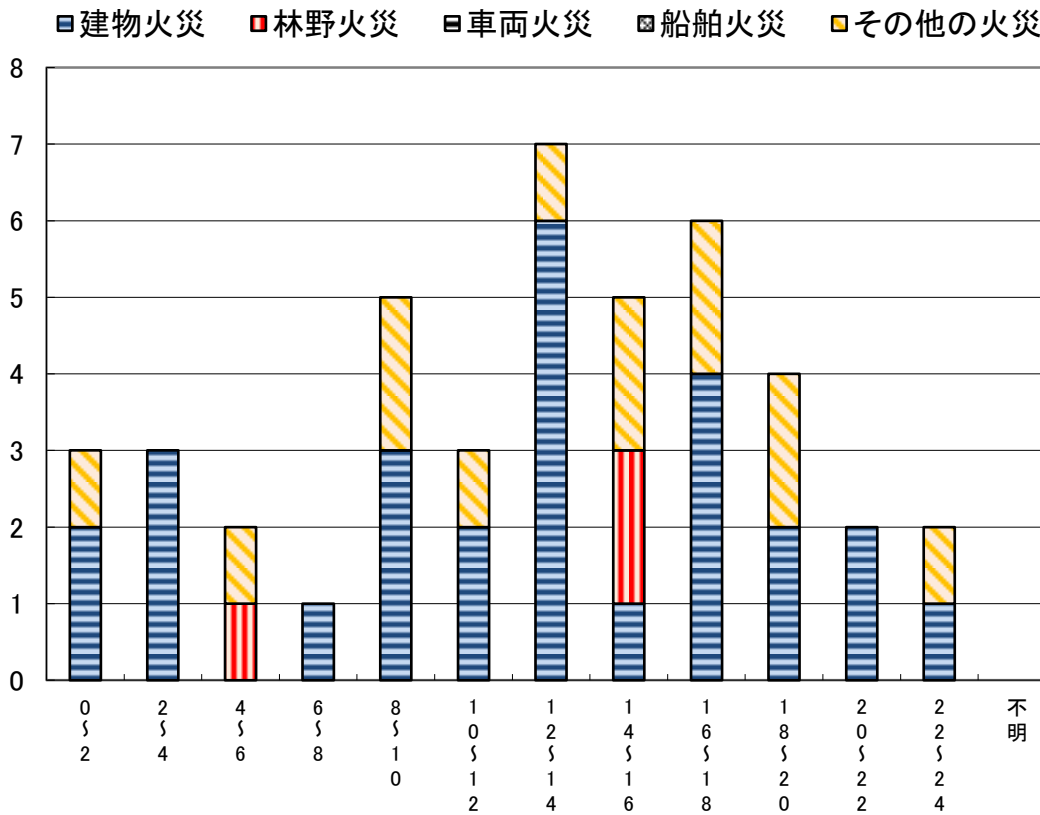
4 月別火災発生状況

月別 区分		合計	月別												
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
火災 件数 (件)	建物火災	27	4	1	3		2	1	4	4		2	2	4	
	林野火災	3	2		1										
	車両火災														
	船舶火災														
	その他の火災	13	3	1	3				1	1		2	1	1	
	計	43	9	2	7		2	1	5	5		4	3	5	
損害額 (千円)	建物	12,437	2,282	0	383		0	0	312	1,102		0	0	8,358	
	収容物	26,549	1,468	250	4,748		342	0	18,274	120		9	116	1,222	
	林野	0	0		0										
	車両														
	船舶														
	その他	74	14	0	15				0	0		43	2	0	
	計	39,060	3,764	250	5,146		342		18,586	1,222		52	118	9,580	
焼損面積	建物	床面積	168	53	0	0		0	0	1	4		0	0	110
		表面積	503	1	0	440		0	0	2	22		0	36	2
	林野 (a)	12,230	12,130		100										
焼損車両台数(台)															
焼損船舶数(隻)															
焼損棟数 (棟)	全焼	1	0	0	0		0	0	0	0		0	0	1	
	半焼	0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	
	部分焼	9	2	0	1		0	0	1	2		0	1	2	
	ぼや	17	2	1	2		2	1	3	2		2	1	1	
	計	27	4	1	3		2	1	4	4		2	2	4	
爆発															
り災世帯数(世帯)		10	3	0	1		1	0	2	2		0	0	1	
り災人員(人)		28	11	0	3		2	0	3	7		0	0	2	
死者(人)															
負傷者(人)		2							2						

## 5 月別火災件数前年との比較



## 6 時間別火災発生状況

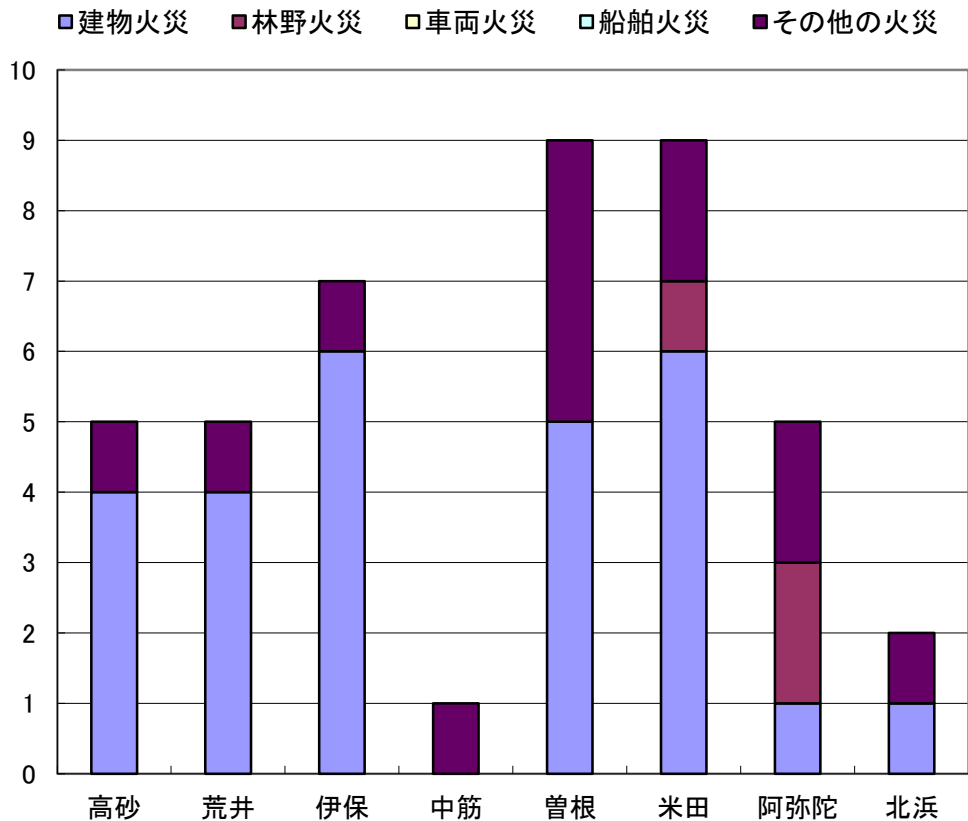


## 7 地区別火災発生状況

火災件数は曾根地区と米田地区が9件で最も多い。

出火件数を人口1万人あたりの出火率であらわすと、高砂市全域では4.5件となる。

平成22年中における全国の出火率は人口1万人あたり3.7件であるため、高砂市においては全国平均よりも多くなっている。

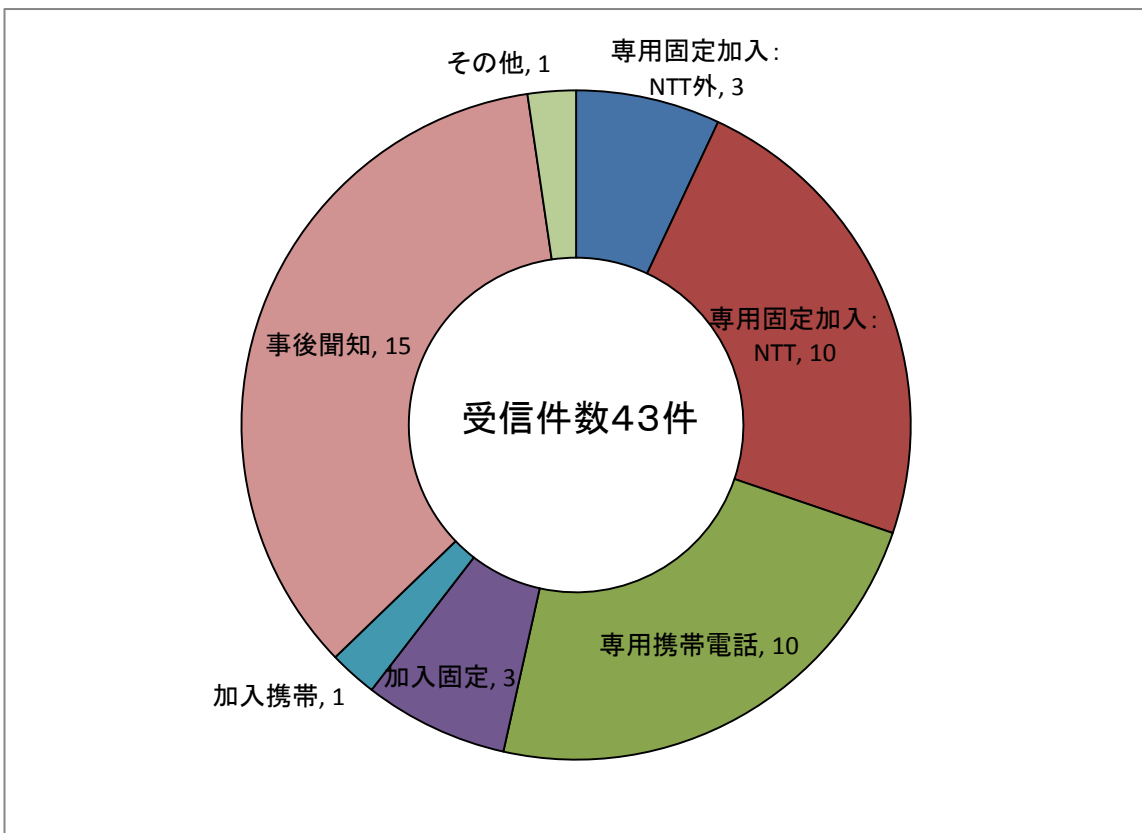


種類	地区									
	合計	高砂	荒井	伊保	中筋	曾根	米田	阿弥陀	北浜	
合計	43	5	5	7	1	9	9	5	2	
建物火災	27	4	4	6		5	6	1	1	
林野火災	3						1	2		
車両火災										
船舶火災										
その他の火災	13	1	1	1	1	4	2	2	1	

## 8 曜日別火災発生状況



## 9 火災覚知別状況



### 10 原因別出火件数及び損害額

区 別	月 別												合計	損害額 (千円)
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
放火 (疑い含む)	8		1				1			4	2	1	17	3,650
たばこ			1										1	5
こんろ			1				1	1					3	1,827
電気			1		1		1	2				1	6	14,985
てんぷら油	1												1	282
子供の火遊び		1											1	250
その他		1	3			1	1	2			1	3	12	126
不明火					1		1						2	17,935
計	9	2	7		2	1	5	5		4	3	5	43	39,060

## 11 初期消火状況

### (1) 初期消火実施状況

種別 区分	合計	建物	林野	車両	船舶	その他
火災件数	43	27	3			13
初期消火実施件数 (初期消火のみで鎮火)	30 (20)	22 (16)				8 (4)
初期消火なし	13	5	3			5

### (2) 初期消火器具使用状況

種別 区分	合計	建物	林野	車両	船舶	その他
件数	30	22				8
粉末消火器	9	7				2
水道、浴槽、汲み置き等	14	9				5
その他	7	6				1

## 【 救 急 】

### 1 救急の概要

平成23年中の救急出動件数は、3,589件（内分署469件、北浜ステーション79件）で前年に比べ76件増加し、傷病者搬送人員は3,293人で40人増加している。

これは、1日平均9.8件出動したこととなり、市民29人に1人を救急車で医療機関へ搬送したことになる。

- (1) 救急事故種別では、急病2,234件（38件増）が最も多く全体の62.24%を占め、2位が交通事故473件（61件増）13.18%、3位が一般負傷460件（16件増）12.82%となっている。
- (2) 傷病程度別搬送人員は、軽症が1,776人（111人増）と全体の53.93%を占め、中等症1,177人（57人減）35.74%、重症286人（14人減）8.69%、死亡54人（増減なし）1.64%で、前年と同順位で軽症が第1位を占める。
- (3) 特定行為指示要請病院医師の指示を受け、救命士による特定行為を85名の患者に実施した。

区 分		救急出動件数(件)	比率 (%)	搬送人員 (人)	
計		3,589	100	3,293	
救 急 事 故 種 別	火 災	1	0.03	1	
	自 然 災 害				
	水 難 事 故	6	0.17	1	
	交 通 事 故	473	13.18	486	
	労 働 災 害	32	0.89	32	
	運 動 競 技	32	0.89	30	
	一 般 負 傷	460	12.82	430	
	加 害	17	0.47	15	
	自 損 行 為	57	1.59	34	
	急 病	2,234	62.24	2,019	
	そ の 他	転 院 搬 送	242	6.74	241
		医 師 搬 送			
		資 機 材 等 輸 送			
そ の 他		35	0.98	4	

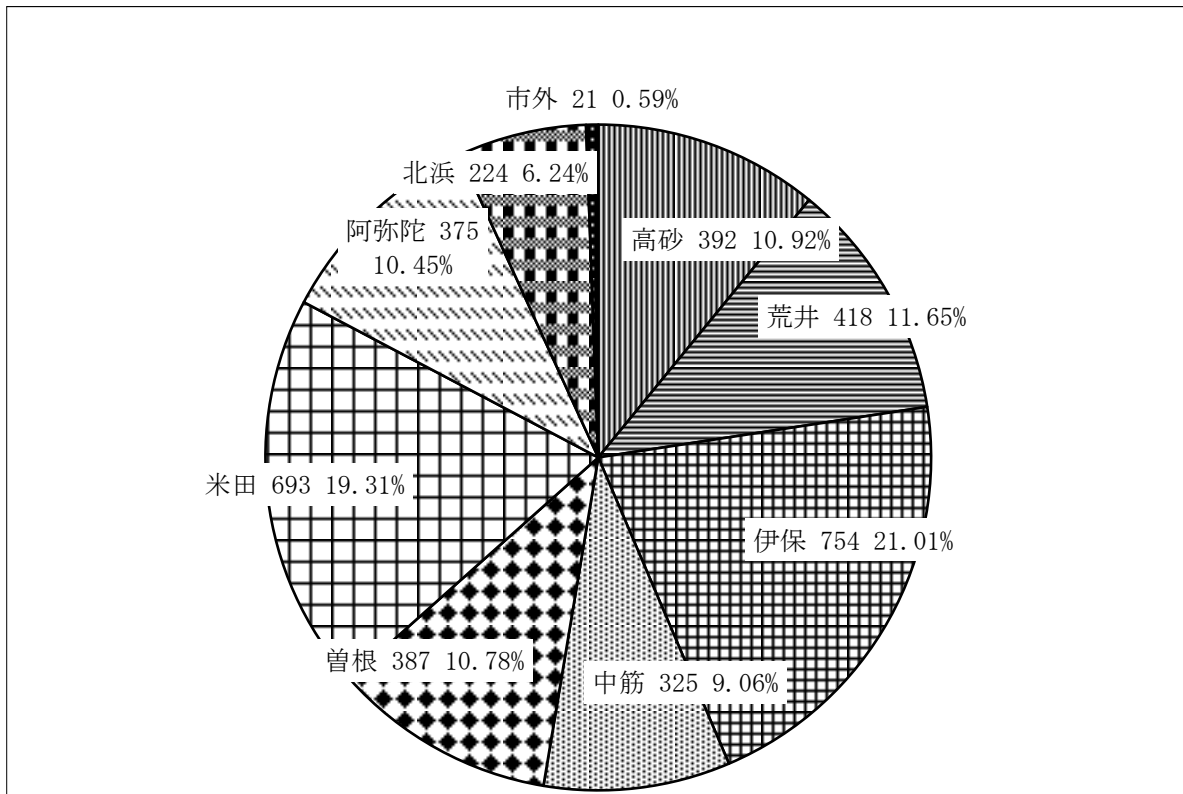
## 2 月別救急出動件数

月別 区分		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
		計	3,589	344	264	302	297	254	285	313	331	278	291	289	341
救急 事故 種別 (件)	火災	1							1						
	自然災害														
	水難事故	6			2	1	1				1	1			
	交通事故	473	36	26	39	49	32	43	45	49	30	40	35	49	
	労働災害	32	2	1	6	2	3		4		7		3	4	
	運動競技	32		3	2	1	2	5	2	7	4	4		2	
	一般負傷	460	43	27	42	45	31	38	33	40	46	30	35	50	
	加害	17	2	1			1	4	3	3	1		1	1	
	自損行為	57	3	1	3	5	6	2	7	9	11	6		4	
	急病	2,234	237	181	185	173	157	163	190	198	161	191	190	208	
	その他	転院搬送	242	21	22	21	18	20	28	26	18	13	14	21	20
		医師搬送													
		資機材等輸送													
その他		35		2	2	3	1	2	2	7	4	5	4	3	
不搬送件数		343	36	27	25	28	25	29	27	42	20	27	21	36	
搬送人員		3,293	308	242	285	277	230	256	292	295	263	269	269	307	
傷病 程度 (人)	死亡	54	9	3	5	4	1	6	3	5	3	6	3	6	
	重症	286	28	27	29	24	15	19	18	28	14	21	29	34	
	中等症	1,177	109	82	93	88	92	98	103	103	91	96	120	102	
	軽症	1,776	162	130	158	161	122	133	168	159	155	146	117	165	
	その他														

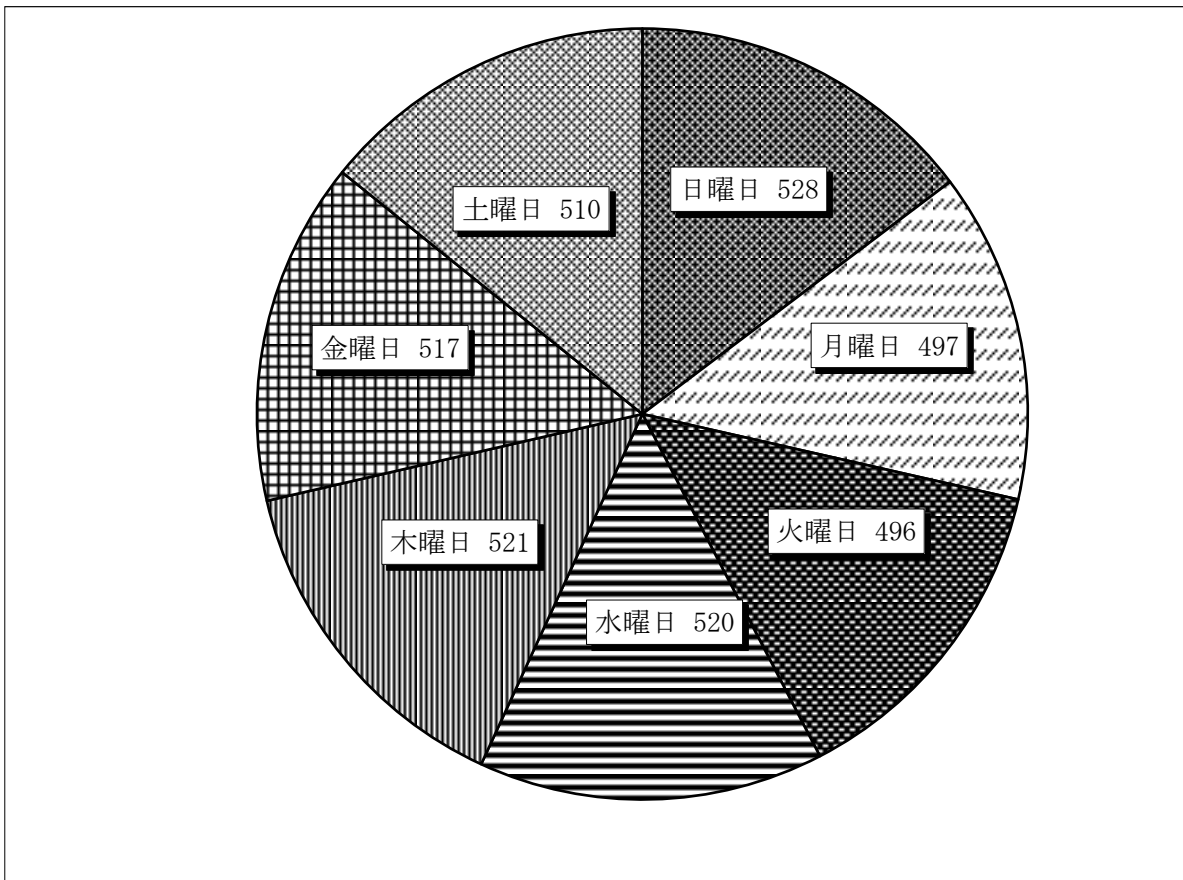
### 3 救急出動状況前年との比較

区 分		年 別	平成23年	平成22年	増 減
計			3,589	3,513	76
救 急 事 故 種 別  (件)	火 災		1	2	△ 1
	自 然 災 害			1	△ 1
	水 難 事 故		6	2	4
	交 通 事 故		473	412	61
	労 働 災 害		32	46	△ 14
	運 動 競 技		32	27	5
	一 般 負 傷		460	444	16
	加 害		17	25	△ 8
	自 損 行 為		57	52	5
	急 病		2,234	2,196	38
	そ の 他	転 院 搬 送	242	289	△ 47
	医 師 搬 送				
	資 機 材 等 輸 送				
	そ の 他	35	17	18	
不 搬 送 人 員			343	292	51
搬 送 人 員			3,293	3,253	40
傷 病 程 度  (人)	死 亡		54	54	
	重 症		286	300	△ 14
	中 等 症		1,177	1,234	△ 57
	軽 症		1,776	1,665	111
	そ の 他				

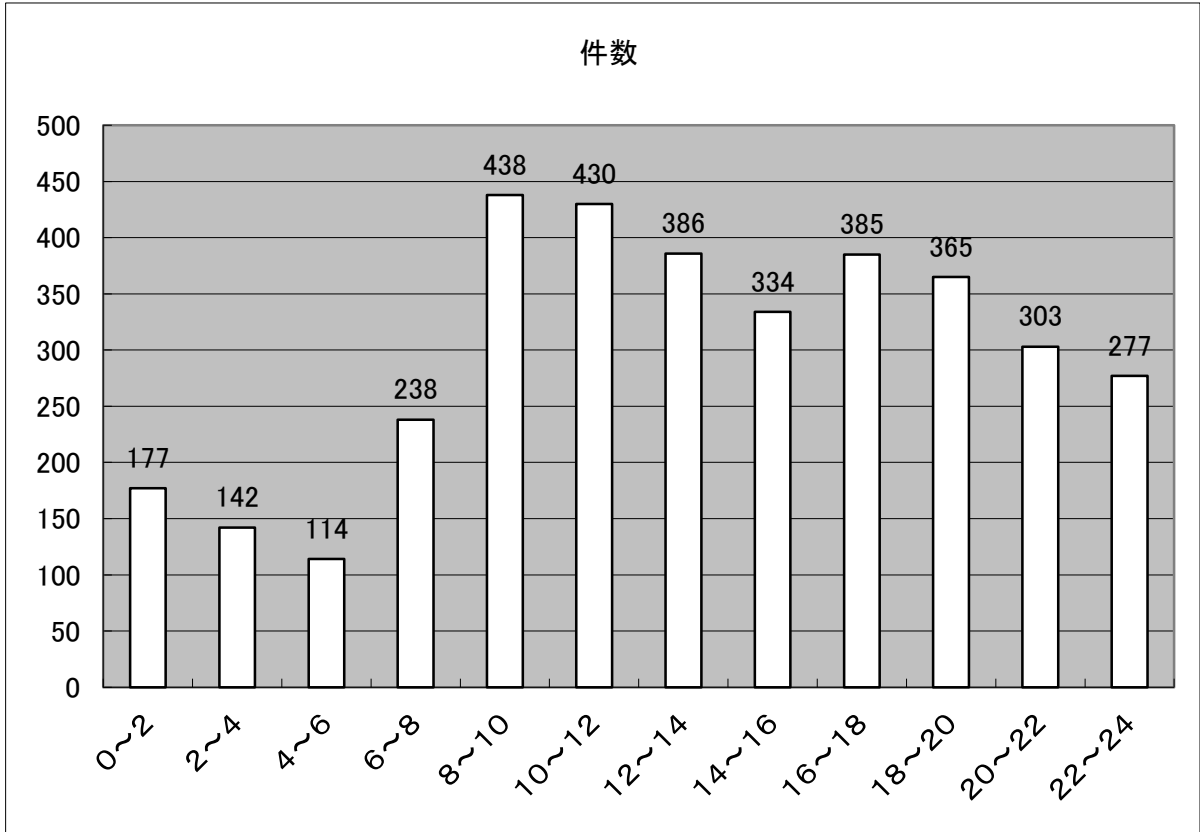
#### 4 地区別救急出動件数



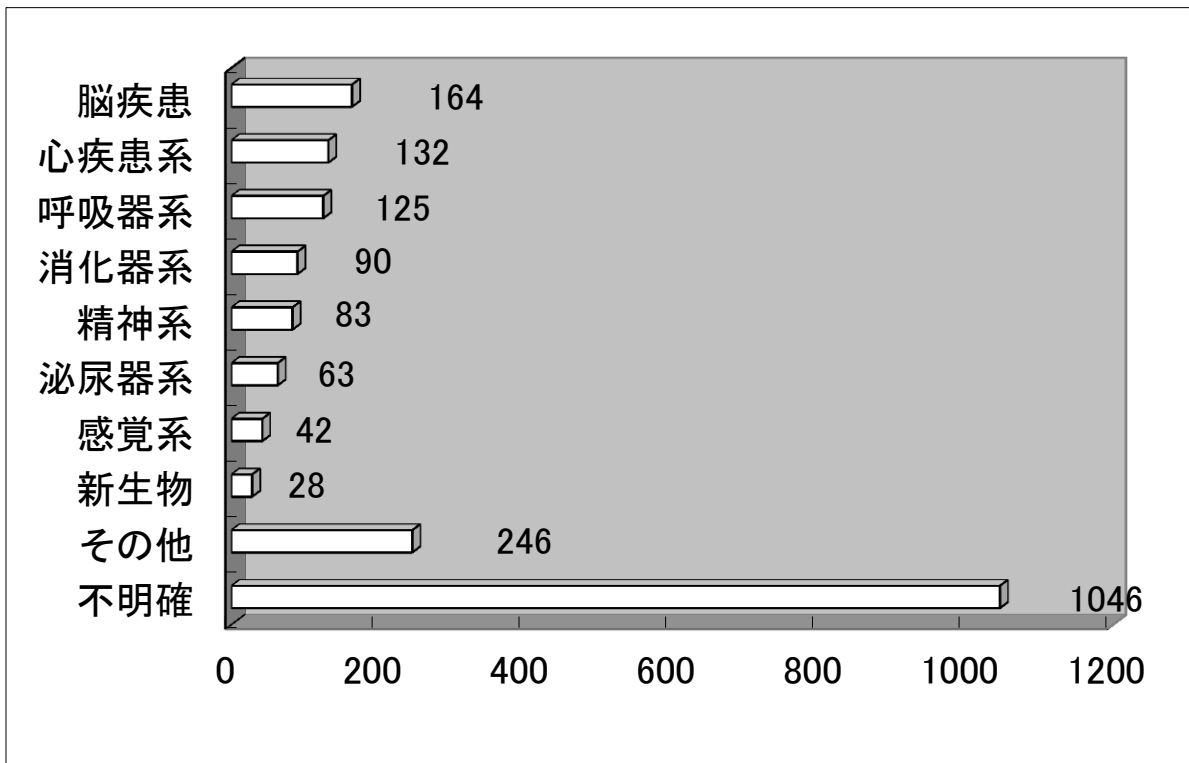
#### 5 曜日別救急出動件数



## 6 時間別救急出動件数



## 7 急病にかかる疾病分類別搬送人員



## 8 現場到着所要時間別出動件数

現場到着所要時間別出動状況は、5分以上10分未満が2,770件と最も多く全体の77.2%を占めている。

時間 種別	合計	時間別					現場到着 平均所要 時間(分)
		3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分 以上	
計	3,589	40	375	2,770	399	5	6.9
急病	2,234	23	204	1,735	270	2	7.0
交通	473	7	76	349	40	1	6.5
一般	460	2	42	365	51		6.9
その他	422	8	53	321	38	2	6.6

## 9 収容所要時間別搬送人員状況

収容所要時間別の搬送人員は、20分以上30分未満が1,593件と最も多く全体の48.4%を占めている。

時間 種別	合計	時間別						病院到着 平均所要 時間(分)
		10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分 以上	
計	3,293	2	404	1,593	1,229	60	5	29.5
急病	2,019		206	961	813	36	3	30.0
交通	486	1	100	249	133	2	1	26.5
一般	430	1	40	208	176	5		29.8
その他	358		58	175	107	17	1	30.1

## 10 応急処置実施件数

事故種別		急病		交通事故		一般負傷		その他		合計	
		急病	交通事故	一般負傷	その他	合計	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
応急処置対象人員		2,007	483	421	356	3,267					
止	血	4	12	21	3	40					
固	定	3	144	33	25	205					
人工呼吸		6	1		3	10					
心マッサージ											
心肺蘇生		78	2	1	13	94					
酸素吸入		496	20	21	100	637					
気道確保		103	3	5	20	131					
	1 ※1	2			1	3					
	2 ※2	4		1	1	6					
	3 ※3	69	1		12	82					
	4 ※4										
保	温	2	2	1	2	7					
被	覆	8	86	102	28	224					
在宅療法継続		12				12					
ショックパンツによる血圧保持											
除細動		11				11					
静脈路確保（輸液）		56	1		9	66					
薬剤投与		9				9					
その他の応急処置		2			2	4					
血圧測定		1,825	448	389	326	2,988					
聴診器による心音・呼吸音等の聴取		207	31	9	21	268					
血中酸素飽和度の測定		1,935	476	420	341	3,172					
心電図		920	27	35	135	1,117					
合計		5,677	1,253	1,037	1,028	8,995					

※1 経鼻エアウェイを使用して気道確保を行った件数を内数として記載

※2 喉頭鏡・鉗子等により異物除去を行った件数を内数として記載

※3 救急救命士がラリングアルマスク等を使用して気道確保を行った件数を内数として記載

※4 救急救命士が気管挿管処置を実施して気道確保を行った件数を内数として記載

## 1.1 医療機関別搬送人員状況

医療機関別の搬送人員は、市内が1,829人で全体の55.5%を占めている。

告示別等 区域		合 計		告 示		告 示 外	
		うち 市内	うち 市外	うち 市内	うち 市外	うち 市内	うち 市外
計		3,293	1,464	2,785	1,357	508	107
国	立	16	16	16	16		
公	立	1,006	253	961	208	45	45
公	的	384	384	384	384		
私 的	病 院	1,476	801	1,423	748	53	53
	診 療 所	411	10	1	1	410	9
そ の 他 の 場 所	そ の 他						

## 1.2 発生場所別搬送人員状況

発生場所別の搬送状況は、住宅が1,902人と最も多く全体の57.8%を占めている。

発生場所 区分	合 計	住 宅	公 衆	仕 事 場	道 路	そ の 他
	計	3,293	1,902	693	73	591
急 病	2,019	1,582	311	51	61	14
交 通	486	1	12		471	2
一 般 負 傷	430	269	87	3	57	14
そ の 他	358	50	283	19	2	4

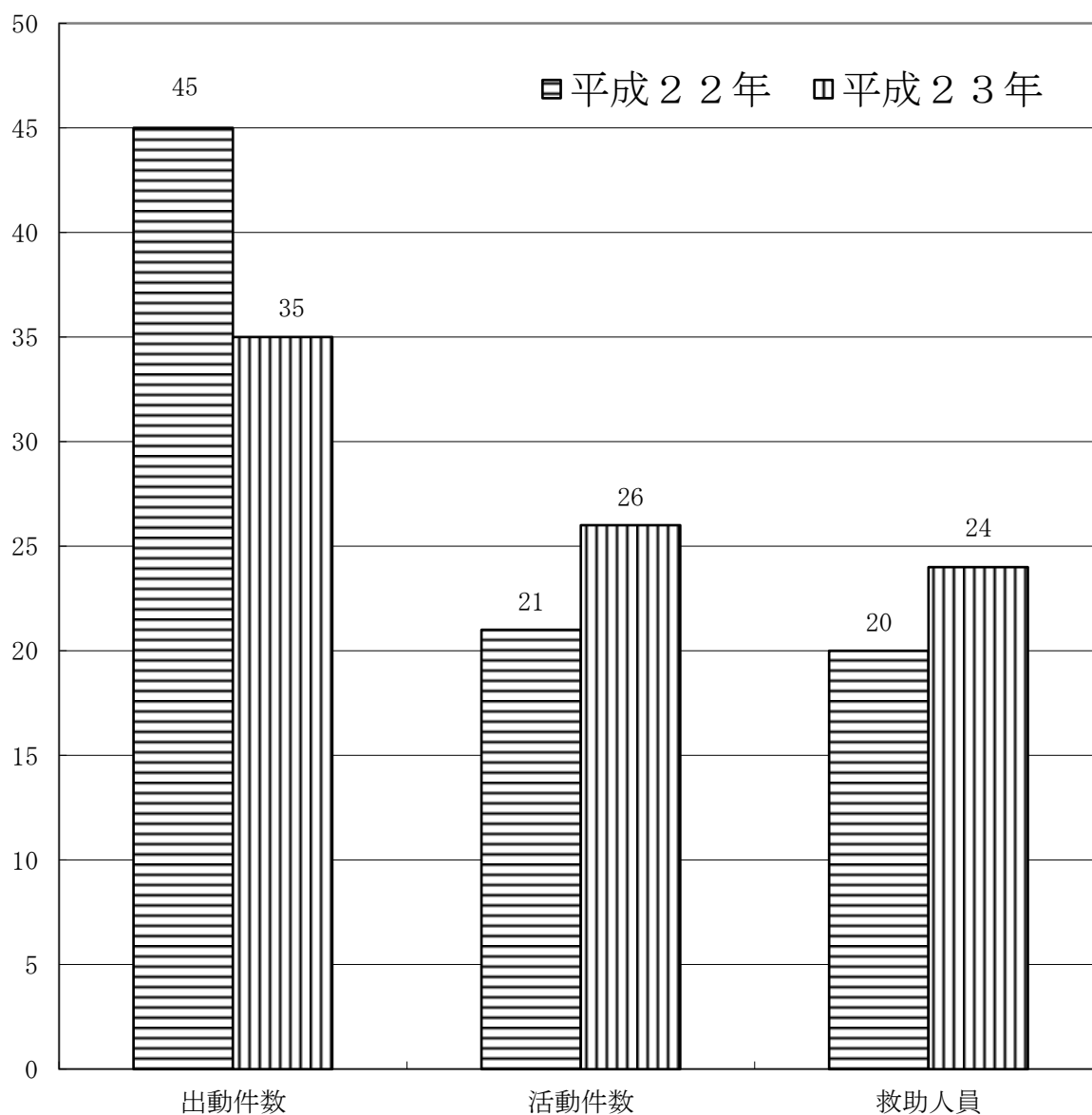
## 【 救 助 】

### 1 救助の概要

平成23年中の救助出動件数は35件で、前年より10件減少しており、救助活動件数は26件で、前年より5件増加している。

救助事故種別では、その他の事故が15件で最も多く、全出動件数の43%を占めている。

救助人員は24人で、前年より4人増加し、その他の事故によるものが9人で最も多く全体の38%を占めている。



## 2 救助出動状況前年との比較

区 分		年 別		
		平成23年	平成22年	増 減
出 動 件 数		35	45	△ 10
活 動 件 数		26	21	5
救 助 人 員		24	20	4
事 故 種 別 (件)	火 災		1	△ 1
	交 通 事 故	11	16	△ 5
	水 難 事 故	5	4	1
	自 然 災 害			
	機 械 事 故	2	1	1
	建 物 事 故	1	6	△ 5
	ガ ス ・ 酸 欠 事 故	1	1	0
	破 裂 事 故			
	そ の 他 の 事 故	15	16	△ 1
傷 病 程 度 (人)	死 亡	6	9	△ 3
	重 症	2	1	1
	中 等 症	6	3	3
	軽 症	8	4	4
	そ の 他	2	4	△ 2

### 3 地区別救助出動件数

種別 地区別	合計	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物等による事故	ガス・酸欠事故	破裂事故	その他の事故
高砂	2		1	1						
荒井	2			1						1
伊保	5		1	1		2				1
中筋	3									3
曾根	2		1							1
米田	8		3							5
阿弥陀	10		3	2			1	1		3
北浜	3		2							1
管外										
計	35		11	5		2	1	1		15

### 4 月別救助出動件数

種別 月別	合計	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物等による事故	ガス・酸欠事故	破裂事故	その他の事故
1月	1		1							
2月										
3月	6		1	2						3
4月										
5月	3			1			1			1
6月	2		1							1
7月	3		2							1
8月	7		3	1		1		1		1
9月	3		1							2
10月	5		1	1						3
11月	1		1							
12月	4					1				3
計	35		11	5		2	1	1		15

## 5 救助種別及び傷病程度

種 別 区 分		総 数	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 事 故	建 事 物 等 に よ る 故	ガ ス ・ 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ 事 の 他 の 故
出 動 件 数		35		11	5		2	1	1		15
活 動 件 数		26		6	5		2	1	0		12
救 助 人 員		24		8	4		2	1	0		9
傷 病 程 度 (人)	死 亡	6			4						2
	重 症	2		1							1
	中 等 症	6		4			1				1
	軽 症	8		3				1			4
	そ の 他	2					1				1
	合 計	24		8	4		2	1			9

## 6 発生場所別出動件数

種 別 区 分		総 数	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 事 故	建 事 物 等 に よ る 故	ガ ス ・ 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ 事 の 他 の 故
屋 内	住 居	10									10
	そ の 他 の 屋 内	5					2	1			2
屋 外	道 路	高 速 自 動 車 道 国 道									
		そ の 他 の 道 路	9	9							
	水 面	内 水 面	5			5					
		外 水 面									
	山 岳	3									3
	そ の 他 の 屋 外	3		2					1		
地 下											
そ の 他											
合 計		35		11	5		2	1	1		15